

記者発表（資料配付）				
月／日	担当課（室）名	電 話	発表者（担当課長名）	その他 配布先
10／25	(公財) 兵庫県まちづくり 技術センター	078-367-1224	理事長 寺 谷 毅 (企画部長 高 瀬 徹)	

「まちセンコーナー」開設オープニングイベント～植本祭～を開催します ～ 本を触媒にしたまちづくり系技術者の人材確保・育成の取り組み ～

神戸市並びにNPO法人神戸まちづくり研究所との連携により、まちづくり系技術者の人材確保・育成に繋がる取り組みとして、普及啓発用の専門図書を置く「まちセンコーナー」をこうべまちづくり会館4階「まちラボ」に開設することになりました。同コーナーでは、専門分野で技術を学ぶ生徒や学生に加えて、進路選択前の児童生徒向けに興味や親しみが持てる専門図書をまちラボ内に用意してもらった本棚へ兵庫県まちづくり技術センターが整えていくことにしています。（詳細は別紙2）

オープニングにあたり、これまでの試行にご協力いただいた兵庫県立兵庫工業高等学校をはじめとする関係者とともに、オープニングイベント～植本祭～を実施することにしましたので、お知らせします。

記

1 日 時

令和5年10月30日（月） 16時00分～17時00分

2 場 所

こうべまちづくり会館 4階 まちラボ

3 開催内容

植本祭とミニトーク（別紙1）

《出席者》

兵庫県立兵庫工業高等学校／寄付本提供者（元技術系公務員）

神戸市都市局まち再生推進課／NPO法人 神戸まちづくり研究所

公益財団法人 兵庫県まちづくり技術センター

4 主 催

公益財団法人 兵庫県まちづくり技術センター

5 協 力

神戸市都市局まち再生推進課（こうべまちづくり会館設置者）

NPO法人 神戸まちづくり研究所（まちラボ運営者）

6 問い合わせ先

公益財団法人 兵庫県まちづくり技術センター

〒650-0023 兵庫県神戸市中央区栄町通6丁目1-21

担当) 企画部 企画調整課 参事 長谷川 一馬 (078-367-1224)

※取材を希望される場合は、10月30日(月)12時までに〔長谷川〕までご連絡願います。

まちセンコーナー開設オープニングイベント～植本祭～ 開催概要（プログラム）

オープニングイベントの概要

- 1 日 時 令和5年10月30日（月）
16時00分～17時00分
- 2 場 所 こうべまちづくり会館 まちラボ
神戸市中央区元町通4-2-14
（当日連絡先）078-361-1550
- 3 主 催 公益財団法人
兵庫県まちづくり技術センター
協 力 神戸市都市局まち再生推進課
NPO法人神戸まちづくり研究所



4 内 容

(1)開 会 (16:00)

(2)植本祭《セレモニー》(16:02～16:10)

兵庫工業高等学校生徒と寄付本提供者(元技術系公務員)に、「まちセンコーナー」となる本棚へ図書をおさめてもらいます。

合わせて、県内の工業高等学校へ貸し出す「おでかけ図書」に活用するお手製の木箱を製作者である兵庫工業高等学校から寄贈を受けます。

(3)あいさつ (16:10～16:15)

(4)ミニトーク (16:15～17:00)

以下関係者によるトークを行います。

まちセンコーナーへの期待、蔵書の魅力や活用法、寄付本に込めた思い、まちづくり系技術分野の魅力向上と人材確保、などについて多様な関係者で語り合ってください。

兵庫県立兵庫工業高等学校（生徒及び教員）

元技術系公務員（「先輩技術者からのおすすめの一冊」寄付者）

神戸市都市局まち再生推進課

NPO法人神戸まちづくり研究所

兵庫県まちづくり技術センター

《 お問い合わせ先 》



公益財団法人 兵庫県まちづくり技術センター

〒650-0023 神戸市中央区栄町通6丁目1-21 ☎ 078-367-1224 長谷川・一宮

本を触媒にした取組「まちセンコーナー」と「おでかけ図書」について

こうべまちづくり会館 4階のまちラボに公益財団法人兵庫県まちづくり技術センターが普及啓発用の専門図書を置く「まちセンコーナー」を開設し、土木・建築などのまちづくり技術に関する入門書や絵本などの専門図書を整えていくことにしています。

「つどう・つたえる・つなぐ」場として、幅広いまちづくり活動の支援を目指すこうべまちづくり会館、その中にあるまちラボ（NPO 法人神戸まちづくり研究所が運営）において書棚の一部を「まちセンコーナー」用に提供。提供された書棚に、専門分野で技術を学ぶ生徒や学生向けだけでなく、進路選択前の児童生徒向けに興味や親しみが持てる専門図書を兵庫県まちづくり技術センターが整える。こうした考えのもと、まちラボを拠点に「本を触媒にしたまちづくり系技術者の人材確保・育成につながる取組」を進めていきたいと考えています。

「まちセンコーナー」の図書を活かす取組みの一つとして「おでかけ図書」も合わせて試行しながら、多様な取組を展開することにより、“まちづくり分野の人材確保・育成を支援するプラットフォーム”としての機能を周知・強化していきたいと考えています。

【参考 1】「まちセンコーナー」に整備予定の蔵書とその入手方法

蔵書の種類	入手手法
若者に向けた「先輩技術者からのおすすめの一冊」（メッセージカード付き）	先輩技術者からの寄付
進路選択前の児童や生徒向けの図書	絵本を中心に購入
工高生・高専生等向け専門入門書	進路の参考図書、平易な解説本を購入
技術士等資格取得参考書など	先輩技術者からの寄付

【参考 2】おでかけ図書

「まちセンコーナー」の蔵書の一部は、大きく以下 2 点を目的に工業高校や工業高等専門学校などに貸し出しする。

- ① 読書や進路選択の参考として生徒や学生に活用してもらう
- ② 小中学校などで行う出前授業や催しなどに本を活用してもらう 等

【参考3】おでかけ図書の初試行

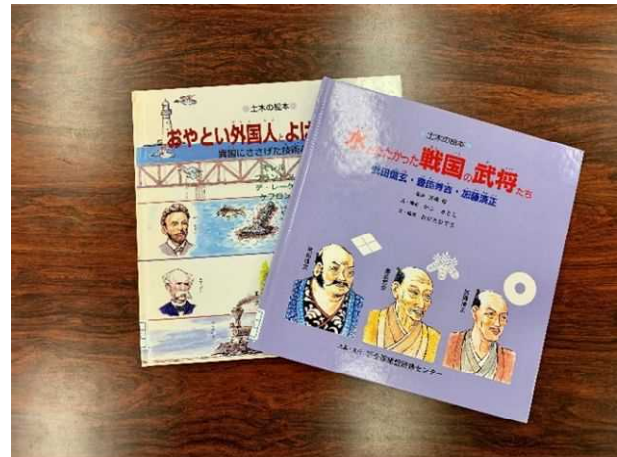
県立兵庫工業高等学校都市環境工学科3年生の生徒が神戸市立和田岬小学校4年生の児童28名へ「治水や利水をテーマに都市の水害対策を紹介する」出前授業を行いました。合わせて、夏休み期間中に土木絵本を読んでもらおうと土木絵本を「おでかけ図書」として初試行しました。



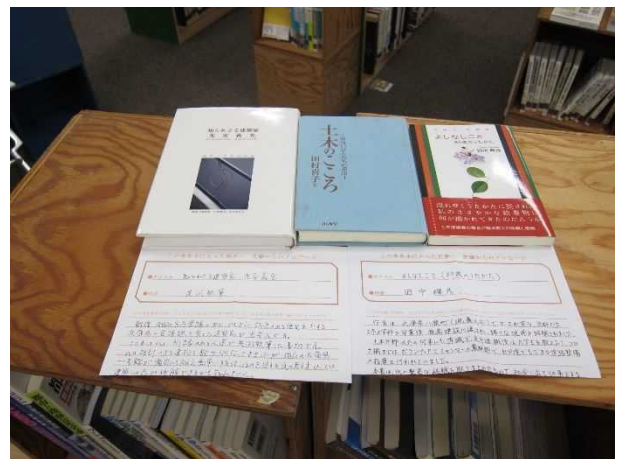
▲ (7/11) 兵庫工業高校の出前授業の様様



▲ (7/11) おでかけ図書の初試行



7月11日に和田岬小学校へ届けた木箱。代表図書は「土木の歴史絵本」。
図書は35冊ほど充実させてお届けしました。
木箱は兵庫工業高校都市環境工学科3年生が共同製作したもの。



兵庫工業高校には、元技術系公務員からの寄付本「先輩技術者からのおすすめの一冊」を貸し出していました。(一冊ごとに寄付者からのメッセージが添えられています。)